

市の助言内容と申出者の意見

市の助言	申出者の意見
<p>この計画は、通りとしての景観の一体感に配慮した外観デザインの選定など、良好な景観の形成に向けた取組がなされているものと認められますが、これをさらに魅力的なものとしていくため、以下に記載の事項に留意しながら検討を進めてください。</p>	—
<p>1 外観と吹き抜け空間が一体となった見え方について</p>	
<p>地下の屋内広場は吹き抜け空間により地上階まで一体性を持つ計画であり、この吹き抜け空間と地上部の外観が一体となって見えることから、内外のデザイン要素（柱型の形状や仕上げ等）が多数ある場合、これらの組み合わせによっては煩雑な印象となる可能性があります。デザイン要素の採用にあたっては、これらの組み合わせによる見え方の検証を丁寧に行っていただくとともに、夜間における内部の照明による演出も含め、調和の取れたものとなるよう引き続き検証の精度を高めていただくことを期待します。</p>	<p>地下の屋内広場や上部の吹き抜け空間、それと一体となった地上部の外観のデザインについては、パースや見本等を用いて具体的見え方を検証しながら、引き続き検討していきます。</p>
<p>2 低層部のしつらえについて</p>	
<p>(1) エントランス及び吹き抜け空間周囲のギャラリーは、店舗・ギャラリー・吹き抜け空間の一体性に配慮するとともに、内部のにぎわいや通り抜け空間の存在が歩行者に伝わるようなしつらえとなるよう引き続き検討するよう努めてください。</p>	<p>店舗・ギャラリー・吹き抜け空間の一体性に配慮し開放性のある建具とし、地上地下の賑わいを連続させます。エントランスやギャラリーについては、オフィス利用者のみならず歩行者にむけ内部のにぎわいや通り抜け空間の存在が歩行者に伝わるようなしつらえ・サイン計画となるよう努めます。</p>
<p>(2) みどりがもたらす潤いを人々が感じられるよう、植栽が適切に成育する配置となるよう配慮し、維持・管理に向けて植栽基盤を整えるなどについて検討されることを期待します。</p>	<p>専門業者と協働しながら、空間に合わせた植栽を選定し、それに必要な育成環境を整備します。また運用段階における維持管理にも配慮した計画としていきます。</p>
<p>(3) 屋内広場吹き抜け上部に設置されるアート作品が、本計画建物のアイコンとしての役割を担い、吹き抜け空間がより魅力的なものとなるよう検討されることを期待します。</p>	<p>パラアートを積極的に採用しているいちご地所や、まちづくり会社のアートディレクターと協力し、本計画建物のアイコンとしての役割を担うアートの選定に努めます。</p>
<p>(4) 駐車場は、外壁や照明などの工夫により、札幌駅前通北街区側と雰囲気が調和するものとし、仲通側の本計画建物の魅力が損なわれないよう検討されることを期待します。</p>	<p>駐車施設の外壁材、色彩、照明温度等についても、建物全体との調和を図りながら、仲通側の魅力維持に努めます。</p>

3 札幌駅前通地下歩行空間との接続部について	
<p>歩道と歩道沿い空地の接続部や札幌駅前通地下歩行空間の「接続空間」と「面する部分」は、路面や天井等の仕様に連続性を持たせるなど、人々を誘引するデザインとするとともに、動線計画を踏まえたベンチなどの什器類の配置を引き続き検討するよう努めてください。</p>	<p>「接続空間」と「面する部分」は、近隣との調和を図りながら路面や天井等の仕様に連続性を持たせ、人々を誘導するデザインとするとともに、動線計画を鑑みた什器や植栽の配置を引き続き検討してまいります。</p>
4 サイン計画について	
<p>テナントサインなどは演出ルールをあらかじめ設定するなど積極的に計画されていると認められます。今後については、計画に沿った管理運営がなされるよう引き続き検討し、通りの魅力づくりに貢献していくことを期待します。</p>	<p>デザインクライテリアをしっかりと定め、その運用ルール則った管理運営がなされるよう努めてまいります。</p>